

第4期四谷地区協議会会議録

分科会名	第1分科会		開催回	第2回
開催日	平成23年6月21日(火)			
出席者	区民	13名	職員	出張所職員2名
主な協議 について	○テーマ別活動報告			
	○四谷を識(し)る勉強会について			

1 テーマ別活動報告

① 玉川上水を偲ぶ川の流れの創出(内藤分水)

- ・震災後電力の関係で止水していたが現在(6月中は)水が流れている。
- ・皆の思いが形になったように感じる。

② 地域勉強会

次第2にて検討

③ 観光まちづくり

・7月4日(月)14:00～ 第1回観光まちづくり実行委員会

※実行委員会は今後毎月1回開催予定。実行委員会組織として新たに委員募集をするので、準備会委員も含めて改めて申し込むこととされている。

④ 四谷駅前まちづくり協議会

・6月27日(月) 第17回 再開協議会及び定期総会 開催予定

UR(住宅都市整備機構)から今後のまちづくりの方針などが説明される予定。

⑤ その他

・お宝発表会(6月18日開催)の記事が東京新聞に掲載された。

(意見)5周年のお宝発表会(平成24年3月開催予定)にも是非取材に来ていただきたい。

・第3分科会 勉強会のお知らせ (配布資料参照)

7月8日(金) 14時～ 出張所行政会議室

テーマ:「今すぐできる節電対策と新宿区の新エネルギー(太陽光パネル)等の導入補助金制度について」

● 出張所長から

電気事業法に基づく電力使用制限令により、契約電力500キロワット以上の大口需要家は15%の削減をしなければならない。四谷区民センターは契約電力690キロワットで大口需要家となる。(区内では、ほかに新宿文化センター、新宿コズミックセンター、新宿スポーツセンターが該当)このため、25%の節電に取り組んでいく。本庁舎は30%である。

(質問)都庁などではサマータイム導入の話があるが、新宿区役所はどうか。

(回答)現時点では、サマータイム導入についての話はありません。

2 四谷を識(し)る勉強会について(参考資料有)

(テーマ最終案)

「庶民が見た四谷の生活を知る」

○意見交換概要

- ・観光まちづくり活動と重ねて江戸文化を切り口としてテーマを考えていきたい。
- ・経済、商業、流通からくる文化。時代の変遷や地形、風土と重ねて考えていく。
- ・集まった方々が話を聞いて楽しくなるようなテーマがよいと思う。
- ・庶民の文化→お寺や神社の祭礼につながるのではないかと。
 - 衣・食・住の変遷を入れて(学芸員に)説明してもらおう。
 - 等身大の話がよいと思う。
- ・火消しの文化の紹介もいかがかと。
 - 消防博物館に資料が沢山あるので活用できるのではないかと。
- ・(漠然と江戸時代とせずに)時代を決める。→文化・文政(化政)期以降の歴史
- ・駅名は四ッ谷だが地名は四谷である。郵便事情から地名は「ッ」を取ったという云われがある。
- ・いつ四谷といわれるようになったか調べるのも興味深いと思う
- ・昔四谷には108の町があった。町の名前の発祥から調べていくとおもしろいのではないかと。

(勉強会開催日程案について)

- ・日程案:9月10日(日) 13時集合(開場) 13:30分開始
- ・内容を整理したうえで、歴史博物館に依頼する。
- ・場所:地域センター 多目的ホール(歴史博物館 講堂は既に別の予約が入っていたため)

(各委員宿題)

- ・次回会議までに、各自勉強会内容案を具体的に、提案できるよう考えてくることを宿題とした。

今後の会議日程

- お宝さがし実行委員会:7月5日(火)18時30分～
- 第1分科会:7月19日(火)18時30分～

★8月の第1分科会開催日程について

8月23日(火) 18時30分～

※8月は第4火曜日となっていますので、ご注意ください。